

9. 中国（地域別調査機関：公益財団法人中国地域創造研究センター）

（－：回答が存在しない、*：主だった回答等が存在しない）

分野	景気の先行き判断	業種・職種	景気の先行きに対する判断理由
家計 動向 関連	◎	－	－
(中国)	○	一般小売店〔靴〕（経営者）	・インターネットからの受注が微増しているため、店舗売上の減少分を補える。
	○	スーパー（店長）	・飲食店の営業時間が元に戻るなど周辺的环境が徐々にではあるが好転しているため、今後、景気は良くなる。
	○	コンビニ（エリア担当）	・来客数が回復傾向にあるため、景気はやや良くなる。
	○	家電量販店（企画担当）	・3か月後には新型コロナウイルスも終息し、人々が通常の生活に戻り、景気もやや良くなっている。
	○	乗用車販売店（店長）	・良くも悪くも客が新型コロナウイルスに慣れてきて、秋口に発売される新型車が登場しても春のように自粛ムードは強くならないため、来客数は確実に増加する。
	○	乗用車販売店（営業担当）	・新型車や改良車の投入もあり、来客数が増加傾向にあるので、今後購買意欲が改善する。
	○	乗用車販売店（営業担当）	・まだまだ新型コロナウイルスの影響があるとはいえ、新規客の来店が増加し、購入を保留していた客も戻ってきているため、前年には程遠いが、徐々に回復してくる。
	○	乗用車販売店（営業担当）	・新型コロナウイルスの今後の状況次第だが、来客数が増加していることや今後の新型車の投入効果で景気はやや良くなる。
	○	その他小売〔ショッピングセンター〕（支配人）	・9月までは前年の消費税引上げ前の駆け込み需要の反動で厳しい状況が続くが、10月以降新型コロナウイルスが落ち着けば、景気はやや良くなる。
	○	一般レストラン（店長）	・お盆明けより景気が徐々に回復しており、今後も新型コロナウイルスの影響が弱まれば、非常に緩やかではあるが、景気は回復していく。
	○	スナック（経営者）	・このままの状態が続けば、廃業せざるを得ない状況まできているので、今後は良くなる。
	○	都市型ホテル（企画担当）	・東京の対象除外解除や地域共通クーポンの発行開始などGo To Travelキャンペーンが本格的に動き出し、Go To Eatキャンペーンや各自治体の需要喚起策が順次実施されることで来客数が増加する。レストランも高単価店舗の予約率が高まっており、個人のイベントなどでの利用が増加していることから、今後景気はやや良くなる。
	○	都市型ホテル（総支配人）	・Go To Travelキャンペーンの予約が動き出し始めている。トップシーズンの秋に期待しているが、新型コロナウイルスの感染動向により不透明感は否めない。
	○	タクシー運転手	・今が良くないので良くなるが、急激には良くならない。
	○	テーマパーク（営業担当）	・現在は閑散期であるが、2～3か月後には集客が期待できるイベントが開催される。
	○	住宅販売会社（営業担当）	・新型コロナウイルスの影響も緩和してくるため、景気はやや良くなる。
	□	商店街（理事）	・景気は新型コロナウイルスの終息次第である。
	□	商店街（代表者）	・秋に予定されていた集客イベントの中止が早々と決定するなど、今後の集客が見込めないため、景気は変わらない。
	□	商店街（代表者）	・全ての行事が中止になっているので、消費が上向かない。
	□	一般小売店〔洋裁附属品〕（経営者）	・新型コロナウイルスの影響で、今後も客が外出して買物するという雰囲気にはならない。
	□	一般小売店〔印章〕（経営者）	・新型コロナウイルスの先行きが不透明なため景気は変わらない。
	□	百貨店（営業担当）	・新型コロナウイルスが終息すれば景気は良くなる。ただ、新型コロナウイルスの感染者数が減少しても、身近に感染者の発生があれば、来客数は急速に減少していくし、旅行やイベント等がなくなれば売上も減少する。
	□	百貨店（営業担当）	・新型コロナウイルスが終息するか、新たなライフスタイルが確立されない限り、来客数は増加せず、売上は確保できない。
	□	百貨店（売場担当）	・新型コロナウイルスの先行きが不透明であるが、現状から大幅に改善するとは考えにくいので、景気は変わらない。
	□	百貨店（営業企画担当）	・徐々に催事も開催していくが、今後の近隣の感染状況によっては悪くなる可能性もある。
	□	百貨店（外商担当）	・新型コロナウイルスが終息し生活様式が以前の状態に戻らない限り現在の状況が続く。

<input type="checkbox"/>	スーパー（店長）	・新型コロナウイルスが終息しない限り、現状維持が続く。
<input type="checkbox"/>	スーパー（店長）	・購買行動に変化の兆しがみえないため、景気は変わらない。
<input type="checkbox"/>	スーパー（店長）	・自粛ムードが続くため、景気は変わらない。
<input type="checkbox"/>	スーパー（総務担当）	・生鮮野菜等の価格が安定し、商品が出回らないと厳しい。
<input type="checkbox"/>	スーパー（管理担当）	・新型コロナウイルスが終息しない限り、景気は変わらない。
<input type="checkbox"/>	スーパー（販売担当）	・新型コロナウイルスの影響で、買物に出掛ける客も少なく、今後も状況は変わらない。
<input type="checkbox"/>	スーパー（販売担当）	・新型コロナウイルスの状況次第だが、現状から判断すると景気は変わらない。
<input type="checkbox"/>	スーパー（業務開発担当）	・競合が厳しくなる一方で、不漁や台風シーズンを迎え、商品の価格高騰が起きると、客の節約や買い控えが懸念される。
<input type="checkbox"/>	スーパー（営業システム担当）	・新型コロナウイルスの影響が続き、景気回復の材料が見当たらないため、景気は変わらない。
<input type="checkbox"/>	コンビニ（エリア担当）	・景気はすぐには良くならない。
<input type="checkbox"/>	コンビニ（副地域ブロック長）	・しばらくは自宅で多くの時間を過ごすライフスタイルが継続し、スポーツ観戦や観光に伴う需要が元に戻る見込みがないため、現状の数値が続く。
<input type="checkbox"/>	乗用車販売店（業務担当）	・新型コロナウイルスの先行きが不透明なため、景気は良くならない。
<input type="checkbox"/>	乗用車販売店（営業担当）	・9月の決算フェア等での集客が望めないため、景気は変わらない。
<input type="checkbox"/>	乗用車販売店（店長）	・土日の来客数が増加しないなど客の動きが良くなる要素が見当たらないため、今後も景気は良くならない。
<input type="checkbox"/>	自動車備品販売店（経営者）	・前年の消費税引上げ前の駆け込み需要の反動と新型コロナウイルスの影響で景気は良くならない。
<input type="checkbox"/>	その他専門店〔和菓子〕（経営者）	・新型コロナウイルスの先行きが不透明なため、景気は良くならない。
<input type="checkbox"/>	その他専門店〔土産物〕（経営者）	・このまま旅行や外食がままならない状況が続けば景気は良くならない。
<input type="checkbox"/>	その他小売〔ショッピングセンター〕（管理担当）	・新型コロナウイルスの状況次第だが、当分はこの状態が続く。
<input type="checkbox"/>	高級レストラン（事業戦略担当）	・新型コロナウイルスの影響がしばらく続くため、景気は変わらない。
<input type="checkbox"/>	一般レストラン（経営者）	・新型コロナウイルスだけでなく、インフルエンザの影響が懸念され、夜の外出ムードが後退する。アルコールを伴う会食の減少や3密の回避もあり、売上は減少する。
<input type="checkbox"/>	一般レストラン（経営者）	・新型コロナウイルスが終息し、客の安心感が醸成されない限り、負のスパイラルに歯止めが掛からず、景気は変わらない。
<input type="checkbox"/>	観光型ホテル（営業担当）	・地方でも新型コロナウイルスの影響が大きくなってきており、今後の観光業は厳しくなる。
<input type="checkbox"/>	観光型ホテル（副支配人）	・現在順調に宿泊の予約が入っているため、これ以上増加しない。また、宴会の予約も新型コロナウイルスが終息していないので当分見込めそうにない。
<input type="checkbox"/>	都市型ホテル（企画担当）	・Go To Travelキャンペーン等の後ろ盾はあるものの、人々の心理がついていってないので、利用が思っているほど伸びていかない。
<input type="checkbox"/>	旅行代理店（経営者）	・新型コロナウイルスの影響で多くの客が当分の間旅行できない。
<input type="checkbox"/>	旅行代理店（支店長）	・新型コロナウイルスの影響で旅行市場に大きな変動はなく、引き続き厳しい状況が続く。
<input type="checkbox"/>	タクシー運転手	・9月は厳しい残暑で利用客数が現状維持となるが、新型コロナウイルスの状況次第では、客がタクシー利用を控えるようになる。
<input type="checkbox"/>	タクシー運転手	・新型コロナウイルスの終息が見込めないが、これ以上悪くはならない。
<input type="checkbox"/>	通信会社（経理担当）	・新型コロナウイルスの先行きが不透明なため、景気は変わらない。
<input type="checkbox"/>	通信会社（企画担当）	・景気は新型コロナウイルスの終息次第であるが、仮に早く終息したとしてもこれまでのダメージが大きいため、現状維持となる。
<input type="checkbox"/>	通信会社（工事担当）	・新型コロナウイルスの影響が続くため景気は変わらない。

□	テーマパーク（管理担当）	・新型コロナウイルスの先行きが不透明なため、景気は変わらない。
□	観光名所（館長）	・新型コロナウイルスが落ち着かない限り、景気は上向きにはならない。
□	その他レジャー施設〔温泉センター〕（担当者）	・新型コロナウイルスの影響で8月の売上も前年比60%前後になっており、今後景気が良くなる要因が見当たらない。
□	設計事務所（経営者）	・新型コロナウイルスの影響で、特に家に入ってほしくないという客の声もあるため、民間からの仕事が良くならない。
□	設計事務所（経営者）	・新型コロナウイルスの影響が続くため、引き合いが大幅に改善されることはない。
□	設計事務所（経営者）	・新型コロナウイルスの影響で景気は変わらない。
□	住宅販売会社（従業員）	・年内は好転する材料が見当たらず、景気は変わらない。
▲	商店街（代表者）	・今後も厳しい状況が続く。
▲	商店街（代表者）	・自粛ムードの一方、新型コロナウイルスと共存、共生しながら経済活動をしようという動きも出てきているが、景気は良くならない。
▲	一般小売店〔茶〕（経営者）	・新型コロナウイルスの影響が続くなか、どのような販売方法が効果的か毎日悩んでいる状況であり、今後も景気は良くならない。
▲	一般小売店〔食品〕（経営者）	・新型コロナウイルスの影響で経済が疲弊し、足元の景気回復が遅れており、今後もデフレ基調が続く。
▲	百貨店（経理担当）	・新型コロナウイルスの影響で業績が悪くなり退店したショップもあり、新型コロナウイルスの先行きが不透明な状況を考えると状況は悪くなる。
▲	百貨店（外商担当）	・新型コロナウイルスの状況がどうなるかで変わってくるが、現状でも、大きなイベントができない状態であるし、市内のイベントも中止になっていることから、今後状況が良くなるとは考えにくい。
▲	百貨店（販売計画担当）	・ボーナスの支給額の減少や新型コロナウイルスによる自粛活動の加速で景気はやや悪くなる。
▲	スーパー（店長）	・特別定額給付金の効果がほぼ終了し、9月からマイナポイント事業が開始するが、分かりにくい、上限額が低いという声もあり、景気回復の効果は余り期待できない。
▲	スーパー（販売担当）	・新型コロナウイルスの動向次第であるが、客単価や買上点数が下落傾向にある点から判断すると景気の先行きは厳しい。
▲	コンビニ（支店長）	・新型コロナウイルスの先行きが不透明なため景気はやや悪くなる。
▲	衣料品専門店（経営者）	・新型コロナウイルスの先行きが不透明なため景気はやや悪くなる。
▲	衣料品専門店（代表）	・消費税の引下げ等の新たな景気対策を講じなければ、景気回復は見込めない。
▲	家電量販店（販売担当）	・前年の消費税引上げ前の駆け込み需要の反動等から景気はやや悪くなる。
▲	その他専門店〔布地〕（経営者）	・新型コロナウイルスが終息しない限り、景気は回復しない。
▲	タクシー運転手	・新型コロナウイルスの影響で景気はやや悪くなる。
▲	放送通信サービス（総務経理担当）	・特別定額給付金などの効果が一時的で長くは続かないので、景気は徐々に悪化する。
▲	テーマパーク（業務担当）	・秋は行楽のシーズンで年間でも多くの来園者が見込める時期だが、既に中止が決定しているイベントがあり、また、イベントの入場制限の継続や新型コロナウイルスの影響などもあるので来園者数が増加しない。
▲	ゴルフ場（営業担当）	・近隣で新型コロナウイルスの感染者数が増加し、予約が減少、既に予約している客のキャンセルも増加しているため、今後景気はやや悪くなる。
▲	競艇場（企画営業担当）	・3か月後は西日が強くなり、発売時間を短縮し、レースを開催するため、売上が減少する。
▲	美容室（経営者）	・新型コロナウイルスが一旦落ち着いて少し持ち直したが、再び感染者数が増加してきているため、客の来店周期が長くなる。
▲	美容室（経営者）	・先行きが不透明であり、景気が良くなる可能性は低い。
×	商店街（代表者）	・新型コロナウイルスの影響で今後も景気は悪くなる。

	×	一般小売店〔眼鏡〕（経営者）	・飲食店や宿泊業の倒産、廃業が懸念され、地元でも失業者数が増加する。
	×	百貨店（営業担当）	・取引先の倒産、撤退や、これから先のシーズンで販売していく商品の欠品等で景気はやや悪くなる。
	×	スーパー（財務担当）	・新型コロナウイルスの影響で客の所得が減少し、節約により客単価や買上点数が下落するため、売上が減少する。
	×	コンビニ（エリア担当）	・新型コロナウイルスの影響が続き、近くに競合店が進出してくることで、景気は悪くなる。
	×	衣料品専門店（経営者）	・新型コロナウイルスの影響で来客数が減少しており、客への訪問もできないことから、今後も景気は悪くなる。
	×	家電量販店（店長）	・9月は元々端境期で売上が減少する月であることに加え、猛暑や新型コロナウイルスの影響で6～8月に需要を先食いしているの、厳しくなる。また、前年の消費税引上げ前の駆け込み需要の反動もあるので、売上の大幅な前年割れは避けられない。
	×	自動車備品販売店（経営者）	・新型コロナウイルスの影響で人々が密を避けるため不要な外出を控えていることから、個人消費の低迷が続く。このままだと年末までに中小零細企業の破綻や廃業が爆発的に増加する。政府の更なる対策や支援策等が必要不可欠である。
	×	住関連専門店（営業担当）	・新型コロナウイルスの影響で来客数がますます減少する。
	×	その他専門店〔時計〕（経営者）	・新型コロナウイルスの第2波、第3波を警戒し、今後不要不急の外出が避けられるため、食品以外の小売業は厳しい状態が続く。
	×	一般レストラン（経営者）	・2～3か月前に景気が底だと思っていたが、現在は一段と景気が悪くなっている。今度こそ景気が底を打ったと考えるが、ひょっとしたら、2～3か月後に景気が更に悪くなるかもしれない。
	×	その他飲食〔サービスエリア内レストラン〕（店長）	・新型コロナウイルスの影響で景気は悪くなる。
	×	通信会社（営業担当）	・今後、廃業、倒産する自営業者や企業が出てくるため、景気は現状より悪くなる。
	×	通信会社（広報担当）	・新型コロナウイルスの影響が続く限り、景気は悪くなる。
	×	美容室（経営者）	・新型コロナウイルスの影響が続く限り、外出の自粛傾向も続き、客の次の来店も当分先になるため、景気は悪くなる。
	×	住宅販売会社（営業所長）	・新型コロナウイルスに対する具体的施策が正解か不正解かの判断が付かない状況では景気は良くならない。
企業 動向 関連 (中国)	◎	輸送用機械器具製造業（経営者）	・秋に向けて地元完成車メーカーの生産が元に戻っていくため、景気は良くなる。
	◎	輸送業（支店長）	・新たな需要が生まれてきており、今後景気は良くなる。
	◎	通信業（営業企画担当）	・IT分野への投資を中止すると会社が後退するという危機感が強いようで、計画より遅れても投資は前に進めなければならないという意識が働いているため、景気は良くなる。
	○	食料品製造業（経営者）	・販売量が微増となっており、今後も良くなるが、先を見据えて、現状に合った商売のやり方に変更する必要がある。
	○	鉄鋼業（総務担当）	・秋に向けて景気は徐々に回復傾向をたどる。
	○	鉄鋼業（総務担当）	・製品の受注状況がやや改善傾向にあるため、景気はやや良くなる。
	○	輸送業（総務担当）	・客からの発注が少しずつ元に戻ってくるため、景気はやや良くなる。
	○	金融業（融資企画担当）	・地元完成車メーカーの世界販売の回復が続き、生産台数も増加するため、系列の地元部品メーカーの受注も増加し、前年比では1割程度の減少まで回復する。
	□	農林水産業（従業員）	・新型コロナウイルスの影響で景気は変わらない。
	□	食料品製造業（総務担当）	・新型コロナウイルスの影響が残るため、現在の状況が続く。海外から原料を輸入しているため、今後も米国と中国の貿易摩擦の影響を受ける。
	□	木材木製品製造業（経理担当）	・今後、新型コロナウイルスの影響が緩和してくれば、景気の回復も見込まれるが、現時点では先行きが不透明で不確定要素が多いため、今後も厳しい状況が続く。
	□	化学工業（総務担当）	・新型コロナウイルスの影響が少し落ち着いてきている。
	□	窯業・土石製品製造業（総務経理担当）	・生産状況に変化がなく、9月も8月と同様の雇用調整を実施するため、景気は変わらない。

	□	非鉄金属製造業（業務担当）	・自動車関連素材の受注に改善の兆しが見られず、景気は良くなる見えない。
	□	金属製品製造業（総務担当）	・営業からの良い話はなく、案件の増加が見込めない。雇用調整助成金に頼らざるを得ない状況が続く。
	□	電気機械器具製造業（総務担当）	・取引先の設備投資が滞っている状況が続いており、引き続き、悪い状況が続く。
	□	輸送用機械器具製造業（経営企画担当）	・主要客からの直近受注内示量が安定しており、今後も変わらない。
	□	通信業（営業担当）	・新型コロナウイルスの影響でリモートWEB会議や遠隔通信などの需要はあるものの、システムの変更も小規模で売上も期待できない。飲食業、観光業、ホテル業などの業績だけでなく、雇用や投資も思わしくないため、景気は良くなる見えない。
	□	不動産業（総務担当）	・例年9月は賃貸物件の需要時期であるが、今年の9月は今月と変わらない。
	□	広告代理店（営業担当）	・新型コロナウイルスが終息しない限り、売上も減少する。
	□	会計事務所（経営者）	・新型コロナウイルスに対する新たな取組が生まれているが、負の影響を一部減殺しているに過ぎないため、景気は良くなる見えない。
	▲	建設業（経営者）	・景気回復に向けて国が努力しているが、企業の投資が思わしくないため、景気はやや悪くなる。
	▲	建設業（総務担当）	・新型コロナウイルスの影響が長期化し、今後、計画の中止などが出てくる。
	▲	輸送業（総務・人事担当）	・新型コロナウイルスが終息しない限り、受注回復は難しいため、景気はやや悪くなる。
	▲	金融業（貸付担当）	・新型コロナウイルスの第2波の影響を受け、売上、収益共に改善に至っていない取引先が多い。新型コロナウイルスの終息のめども立っていないことから、今後、景気は悪化する。
	×	繊維工業（監査担当）	・対面販売が基本の営業形態なので、人の動きがないと売上に結び付かない。今の状態が続くと景気は更に悪くなる。
	×	化学工業（経営者）	・新型コロナウイルスの影響の長期化で景気は悪くなる。
	×	一般機械器具製造業（総務担当）	・受注量や販売量が回復しないため、景気は悪くなる。
	×	輸送用機械器具製造業（財務担当）	・新規受注が進んでおらず、明るい材料がほとんどないため、景気は悪くなる。
雇用 関連 (中国)	◎	—	—
	○	民間職業紹介機関（求人・人材採用担当）	・地元で工場のある大手製造業の稼働率の上昇に伴い、派遣業や運輸業など関連産業の動きが活発になるため、景気はやや良くなる。
	□	人材派遣会社（社員）	・引き続き景気が悪い状況が続く。国内外の政治状況や新型コロナウイルスの状況次第で景気が上向き可能性はある。
	□	人材派遣会社（経営戦略担当）	・景気が回復する材料が見当たらない。
	□	人材派遣会社（支社長）	・求人数は低調に推移しているが、周辺企業の生産が徐々に戻ってきており、回復までは時間が掛かるが、これ以上は悪化しない。
	□	求人情報誌製作会社（経営者）	・新型コロナウイルスの再燃が懸念される。
	□	求人情報誌製作会社（広告担当）	・製造業が多いため、現状では景気が良くなる要素が見当たらない。就職活動では、社内外でどのような新型コロナウイルスの対策を採っているかが、企業を選ぶポイントで最上位に挙がっており、今後、どのような状況からも影響を受けにくい業種や公務員の人気上昇する。
	□	新聞社〔求人広告〕（担当者）	・リーマンショック時を下回る最低レベルの景況感が続いており、新型コロナウイルスの今後の影響も見通せず、まだまだ回復には時間が掛かる。
	□	職業安定所（所長）	・多くの業種で新型コロナウイルスの影響が続いているものの、宿泊業や飲食業では温泉旅館の一斉休業が終了し、営業再開となったことから、求人募集を再開する事業所が増加しつつある。

□	職業安定所（事業所担当）	・新型コロナウイルスの影響が様々な業種にあり、雇用調整助成金等の申請も多く、雇用環境の悪化が継続している。雇用保険関係を前年同期と比べると、適用事業所数は6月が前年比1.8%増、7月が前年比1.9%増、被保険者数は6月が前年比0.9%増、7月が前年比0.5%増と共に微増で推移しているが、資格喪失者は6月が前年比7.8%減、7月が前年比15.2%減と減少に転じている。また、新規求職者数を前年同期と比べると、6月が前年比9.4%増、7月が前年比6.8%減となり、有効求職者数は6月が前年比3.5%減、7月が前年比0.4%増となっている。
□	民間職業紹介機関（職員）	・一部の業種、業界には新型コロナウイルス発生以前の業績を回復しているところもあるが、特に飲食業や小売業などは回復傾向にはあるものの、依然として前年実績を大幅に割り込んでおり、当面この状況が続く。
□	学校〔短期大学〕（進路指導担当）	・新型コロナウイルスの影響で企業側も積極的に新規採用枠の拡大を図ることが難しいため、景気は良くならない。
▲	人材派遣会社（支店長）	・3か月後に新型コロナウイルスの感染が拡大することが懸念され、今、採用活動をして1～3か月後に入社することが決まっても、そのときに受け入れられなかったり、受け入れてもしっかりとした研修の実施ができないことも想定されるので、採用に対して慎重にならざるを得ない企業が多い。
▲	求人情報誌製作会社（営業担当）	・業績の見通しが立たない企業が増加するため、景気はやや悪くなる。
▲	職業安定所（雇用関連担当）	・新型コロナウイルスの影響で景気はやや悪くなる。
▲	学校〔大学〕（就職支援担当）	・新型コロナウイルスの治療薬ができるまでは完全に人の動きは戻らないので、景気はやや悪くなる。
×	その他雇用の動向を把握できる者	・現在は雇用調整助成金等で労働者を維持している状況であるが、今後、新型コロナウイルスの第2波の影響で事業所の閉鎖等が増加してくる。